

英語表現 I EXPRESSWAYS English Expression I

年間指導計画案

1. 到達目標

<p>1. 身近な話題について聞いたり読んだりしたことを踏まえて、基本的な英語により、その場面に応じて即興で答えたり、簡潔に話すことができるようにする。あわせて基本的会話表現にも習熟する。</p> <p>2. 話したり書いたりする言語活動を中心に、表現の幅を広げ、論理の展開や表現の方法を工夫しながら、自らの考えや説明、要約などについて内容的にまとまりのある発信ができるようにする。</p>

2. 学習計画および評価方法

(1) 年間学習計画等

学期	月	学習内容とねらい (配当時数 計 55 時間)	備考 (1)(2)は時間配分, 学習活動の特記事項)	考查範囲
第1学期	4月	Unit 1 My Family's Dog (2) <題材> 敦が家族の愛犬シロを紹介する。 <言語材料> work for ~ / take ~ for a walk / every other day / give ~ a bath <言語活動> ペットの紹介を聞いて、家族とペットの関係について理解し、それを参考に、《Ex.B》を英文にまとめ、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・自分のペット紹介の英文を書き、発表してもよい。 ・日常の習慣を表す表現に習熟する。	第1学期 中間 考查
		Unit 2 My Sister (2) <題材> 麻紀が姉の結衣について話す。 <言語材料> five centimeters taller than ~ / a senior at ~ / be busy with ~ / once a month <言語活動> 姉の紹介を聞いて理解し、それを参考に、自分の兄弟・姉妹などを紹介する英文を書き、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・比較表現や所属する学年・学校、専攻した学部などについての表現に習熟する。	
	5月	Unit 3 Introducing a Friend (2) <題材> 彰が友人の健を紹介する。 <言語材料> usually / call ~ ... / by bike / It takes ~ ... to do. <言語活動> 友人の紹介を聞いて理解し、それを参考に、友人の紹介や自己紹介をする英文を書き、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・好きなスポーツ・趣味などについての表現に習熟する。	
		Unit 4 How to Get to School (2) <題材> 太一が通学方法について ALT のスミス先生に説明する。 <言語材料> a five-minute walk from ~ / take a taxi / bound for ~ / change to ~ <言語活動> 通学方法の説明を聞いて理解し、それを参考に、自分の通学方法を説明する英文を書き、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・発表に際して、絵や略地図を用意する。 ・通学・乗り物などの表現に習熟する(→Unit 11)。	
		Unit 5 My Dream (2) <題材> 文恵が自分の将来の夢を語る。 <言語材料> while 「期間・時点」 / even more ~ / both ~ and ... / be determined to do <言語活動> 将来の夢についての話を聞いて理解し、それを参考に、《Ex.B》を英文にまとめ、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・自分の将来の夢について英文を書き、発表してもよい。 ・職業などの表現に習熟する(→Unit 10)。	

第 1 学 期	6 月	Unit 6 Five Years Ago and Now (2) <題材> 花が5年前の自分と今の自分を比べる。 <言語材料> What is ~ like? / not ~ either ... or_ / used to do / would <言語活動> 5年前と現在との比較を聞いて理解し、それを参考に、5年前の自分についての英文を書き、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・過去の習慣などを表す表現や頻度の表現に習熟する。	第 1 学 期 期 末 考 査
		Unit 7 My Favorite Subjects (2) <題材> 光が科目の好き嫌いについて話す。 <言語材料> as you know / It's nice to do ~. / ~, and so on / ~ as well as ... <言語活動> 科目の好き嫌いについての話を聞いて理解し、それを参考に、自分の科目の好き嫌いなどについて英文を書き、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・好き嫌いだけでなく、その理由についても触れる。 ・科目名の表現に習熟する。	
		Unit 8 Chichibu Night Festival (2) <題材> 東京に住んでいる智也が、自分の出身地について説明する。 <言語材料> be located in ~ / be famous for ~ / be held / with ~ -ing / remind ~ of ... <言語活動> 出身地についての説明を聞いて理解し、それを参考に、自分の(好きな)町について英文を書き、クラスで発表する。	(1) 本文リスニング～《Check》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 ・位置を表す表現や特産物などについての表現に習熟する。	
	How to Say It 1 ①Asking the Way ②Changing Trains (2) <場面> ①リサが駅前で通行人に道をたずねる。 ②賢治が外国人旅行者に地下鉄の乗りかえ方について説明する。 <言語材料> how to get to ~ / go down ~ / turn right [left] <言語活動> モデル対話に従って、役割練習をする。また、モデル対話を参考に、道案内の指示を理解し、ある場所までの道案内をする。	(1) Asking the Way (2) Changing Trains ・自分の行きたい場所をたずねたり、相手に道案内をしたりしてもよい。 ・道案内の表現に習熟する。		
【課題・提出物等】 ① Unit 1～8 の《Ex.B》で書かせた原稿による発表活動を、毎回の課題とする(時間の許す範囲で、各 Unit 5～10 名程度発表させる。1 学期は 8 Unit あるので、1 人 1～2 回、発表することになる)。 ② 発表の有無にかかわらず、発表原稿は全員提出させる。 ③ 教師の裁量で、ある特定の Unit は全員発表させる、というように話題に応じた扱いをしてもよい。				
【第 1 学期の評価方法】 定期考査のほかに、課題(提出状況と内容)、授業への意欲、授業中の発言や発表の状況などを加味して評価する。積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲や、標準的な発音で英語を話そうと努力しているかどうかも評価の観点となる。とりわけ、《Ex.B》の発表活動への取り組みは重点的に評価する。				
第 2 学 期	9 月	Unit 9 Kenta's Favorite Pastime (3) <題材> 健太が余暇の過ごし方についてクラスメートに話す。 <言語材料> like ~ in one's free time, one's favorite pastime / prefer -ing (to -ing) / with ~ in hand / while 「対比・対照」 / recommend -ing <言語活動> 余暇の過ごし方についての話を読んで理解し、それを参考に、自分の好きな音楽、本、絵について英文を書き、クラスで発表する。 <On Closer Look> パラグラフの基本として、テーマ、トピック・センテンス、サポート・センテンスの構成を意識して書く。	(1) 本文リスニング～ 《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・何が好きか、どんな点がよいのか、その概要に触れる。 ・趣味の表現や関連する形容詞について習熟する。	第 2 学 期 中 間 考 査

第 2 学 期	9 月	Unit 10 Yuta's Hero (3) <題材> 祐太が尊敬する人物について話す。 <言語材料> ~, haven't you? / have been translated / It is ~ that / I bet ~ / be active in (-ing) <言語活動> 尊敬する人物について話を聞いて理解し、それを参考に、自分が尊敬する人物についての英文を書き、クラスで発表する。 <On Closer Look> 英語を話す際の「抑揚(イントネーション)と意味」の違いについての知識を深め、発表に生かす。	(1) 本文リスニング～《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・尊敬する人物と、その理由も説明する。 ・職業や関連する形容詞について習熟する(→Unit 5)。	第 2 学 期 中 間 考 査
	10 月	Unit 11 Where Would You Go? (3) <題材> 奈々が行ってみたいところについてクラスメートに話す。 <言語材料> If I could ~ / would like to do / First, Second, Third, / be interested in ~ / such as ~ <言語活動> 行ってみたいところについて話を読んで理解し、それを参考に、自分が行ってみたいところについての英文を書き、クラスで発表する。 <On Closer Look> 列挙する場合の表現を学び、複数の例をあげる場合に生かす。	(1) 本文リスニング～《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・行ってみたい場所と、その理由も説明する。 ・旅の表現・地名などに習熟する。	
		Unit 12 Yuki's School Festival (3) <題材> 由紀が文化祭で経験したことについてクラスメートに話す。 <言語材料> put on ~ / in charge of ~ / cast ~ as ... / learn ~ by heart / stage fright / bear fruit <言語活動> 文化祭での経験について話を聞いて理解し、それを参考に、学校行事についての英文を書き、クラスで発表する。 <On Closer Look> 和英辞典に載っている難しい表現をそのまま使うのではなく、知っている表現で言いかえられないか、考える。	(1) 本文リスニング～《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・好きな学校行事と、その理由も説明する。 ・文化祭、体育祭の表現に習熟する。	
		Unit 13 Takashi's Chanko-nabe (3) <題材> 隆が将来ちゃんこ鍋の店を開くという自分の夢について話す。 <言語材料> a big ~ fan, a big fan of ~ / called ~ / whether ~ or not / run 「経営する」 / Why don't you ~? <言語活動> 好きな食べ物について話を読んで理解し、それを参考に、自分の好物についての英文を書き、クラスで発表する。 <On Closer Look> 文章の内容・構成を考える場合、このUnitの例のように、話題の提示、好きになったきっかけ、現在の様子、将来のことと、時系列で構成する方法もあることを学ぶ。	(1) 本文リスニング～《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・好きな食べ物について内容・構成を考えて書く。 ・くだもの、野菜、料理名について習熟する。	
	11 月	Unit 14 Can You Guess? (3) <題材> 千春が漢字について学んだことをクラスで説明する。 <言語材料> can tell / look like ~ / in fact / to be precise / none other than ~ <言語活動> 漢字のなりたち(字源)の説明を聞いて理解し、それを参考に、ほかの漢字の字源を説明する英文を書き、クラスで発表する。 <On Closer Look> 発表する場合、聞き手の関心を保つため、適度な問いかけが有効である。その表現例を学ぶ。	(1) 本文リスニング～《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・発表に際して、聞き手の理解のために視覚的な補助を用意する。 ・事物について描写する表現に習熟する。	

第 2 学 期	11 月	Unit 15 Different Types of Tennis (3) <題材> 愛が2種類のテニスの違いについて話す。 <言語材料> one is ～; the other (is) ... / in many ways / the way ～ / the former ～; the latter ... / in spite of ～ <言語活動> 2種類のテニスの違いについての話を読んで理解し、それを参考に、2つのものを比較して相違点と類似点をあげる英文を書き、クラスで発表をする。 <On Closer Look> 2つ(以上)のものを対比・対照するときに役立つ表現を学ぶ。	(1) 本文リスニング～《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・発表に際して、説明に有用な絵や写真などを用意する。 ・類似の事物とそれを対比する表現に習熟する。	第 2 学 期 末 考 査
	12 月	Unit 16 What to Wear (3) <題材> 巧実が海外旅行の服装で気をつけたいことについて話す。 <言語材料> ～, say, ～ / on the one hand, ～; on the other hand, ... / do love, did love / make sure ～ / one more thing <言語活動> 海外旅行での服装についての話を聞いて理解し、それを参考に、自分の好きな服装について英文を書き、クラスで発表する。 <On Closer Look> 例を示すときに役立つ表現を学ぶ。	(1) 本文リスニング～《UE》 (2) 《Check》《OCL》《Ex.A》 (3) 《Ex.B》, 《Ex.C》発表 ・好きな服装について、具体例をあげるようにする。 ・服装に関する表現に習熟する。	
第 3 学 期	【課題・提出物等】 ① Unit 9～16の《Ex.C》で書かせた原稿による発表活動を、毎回の課題とする(時間の許す範囲で、各Unit 5～10名程度発表させる。2学期も、8Unitあるので、1人1～2回、発表することになる)。 ② 発表の有無にかかわらず、発表原稿は全員提出させる。 ③ 教師の裁量で、ある特定のUnitは全員発表させる、というように話題に応じた扱いをしてもよい。			
	【第2学期の評価方法】 定期考査のほかに、課題(提出状況と内容)、授業への意欲、授業中の発言や発表の状況などを加味して評価する。2学期は、単に積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲だけでなく、《OCL》や《TFGP》で示した発表への工夫が生かされているかどうか、評価の観点となる。《Ex.C》の発表活動は、その意味でも引き続き重点的に評価に加味される。			
第 3 学 期	1 月	How to Say It 2 Sightseeing (1) <場面> 対話1: 美樹が観光案内所でチケットを購入する。 対話2: 博子がコンサートのチケットを購入する。 <言語材料> I'd like to purchase ～. / The pass is good for ～. / Is there ～? / May I have ～? <言語活動> モデル対話に従って、役割練習をする。また、モデル対話を参考に、オリジナルの対話文を作り、演じる。	(1) 対話1～Step 3 ・旅行、チケット購入の表現に習熟する。	学 年 末 考 査
		How to Say It 3 Eating Out (1) <場面> 大樹がハンバーガーショップで注文をする。 <言語材料> I'll have[take] ～. / (For) here, please. / (To) take out[away], please. / Can[May] I have ～? <言語活動> モデル対話に従って、役割練習をする。また、モデル対話を参考に、オリジナルの対話文を作り、演じる。	(1) 対話～Step 3 ・注文やメニューに関する表現に習熟する。	

第 3 学 期	1 月	How to Say It 4 Shopping (1) <場面> 咲希が文具店で絵筆を購入する。 <言語材料> I'm looking for ~. / Do you have ~ in stock? / a kind of ~ / You use it to do~. / ~, for example <言語活動> モデル対話に従って、役割練習をする。また、モデル対話を参考に、オリジナルの対話文を作り、クラスで発表する。	(1) 対話～Step 3 ・買い物や文房具に関する表現に習熟する。	学 年 末 考 査
		Unit 17 How to Write E-mails (2) <題材> メール1: 真緒が友人のキムをコンサートに誘う E メールを書く。 メール2: 香織がホストファミリーに対して、自己紹介の E メールを書く。 <言語材料> Hi[Hello] ~, / BTW / asap / Best (wishes) , / Take care. / Dear ~, / I'm looking forward to ~ing ~. / Sincerely, <言語活動> インフォーマルな文体のEメールとややフォーマルな文体のEメールを読み、Eメールに特徴的な表現法を学ぶ。2つの例を参考に、Eメールを書く。	(1) 2つのEメールを読む。 (2) 《Ex.》を行う。 ・Eメールの書き出しや結びの表現、省略表現に習熟する。 ・これまで学んできた表現を利用して書く。	
	2 月	Unit 18 The Rabbit in the Moon (4) <題材> 日本の昔話を読んで、要約する。 <言語材料> Once (upon a time) , / ~, while ... (対比・対照→Unit 15) / That's why ~. / The moral of this story is ~. <言語活動> 昔話を読んで理解し、《Ex.》に従って要約のしかたを学ぶ。英文要約を書き、感想も添えてクラスで発表する。	(1) 昔話を読む～《QA》 (2) 《Ex.A》, 《Ex.B》発表 (3) 《Ex.C》発表 (4) 発展 課題1, 課題2発表 ・要約における間接話法の有効な使い方に慣れる。	
	3 月	Unit 19 Triple Self-Portrait (4) <題材> 絵画を紹介する。 <言語材料> Do you notice ~? / express oneself / nicer than they really are / As ~ shows, <言語活動> 絵画の紹介文を読んで理解し、それを参考に、別の絵画の紹介文を書き、クラスで発表する。また、絵画の登場人物の立場になって紹介文を書き、クラスで発表する。	(1) 絵画紹介1を読む～《QA》 (2) 《Ex.》発表 (3) 発展 (4) 発表 ・画家の意図を意識して、異なる視点から紹介文を書く。	
【課題・提出物等】 ① How to Say It 2～4 の Step 3 での発表活動。 ② Unit 17 の E メール原稿提出。Unit 18, 19 の発展・課題での発表活動。 ③ 3 学期は時間数も Unit 数も少ないので、確実に全員が発表できるよう配慮する。				
【第3学期の評価方法】 定期考査のほかに、課題(提出状況と内容)、授業への意欲、授業中の発言や発表の状況などを加味して評価する。How to Say It ではペアワークがきちんとできているか、また最後の2つのUnitでは、内容的にも分量的にも発展的な課題となっている。これまで学んだことが総合的に生かされているかどうか、評価のポイントとなる。				
【年間の学習状況の評価方法】 定期考査に加え、授業中の英語学習に対する関心・意欲・態度、英語を理解し表現しようとするコミュニケーションへの姿勢、課題や発表活動への取り組み、標準的な発音で英語を話そうとする努力などを、1～3 学期を通して総合的に評価する。				

<p>確かな学力を身につけさせるための指導の観点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音声的な特徴に注意しながら英語を十分に聞かせて練習させることで、音声への認識を高めさせる。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ・基本的な文法事項を確実に身につけさせるために、音声を通してくり返し練習させる。 ・身近な単語を与え、英文を書いたり、英語で表現したりする基礎的な力を身につけさせる。また、まとまりのある文章を書かせる。 ・英語で発表する機会を多く与え、英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるとともに、その能力を伸ばす。
<p>授業を受けるに当たって生徒に守らせたい事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語学習の基本的習慣をつける。 ・課題や提出物を提出する。 ・恥ずかしがらずに積極的に話す。 ・基本的な文法事項や基礎的な単語力をつけるための練習を、音声を通して継続的に行う。 ・自分の意見を積極的に述べるなど、コミュニケーションを図ろうと努力する。

(2) 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容		評価方法
<p>関心・意欲・態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語に興味・関心を持ち、積極的に授業に参加してコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加状況と意欲 ・課題等の提出状況とその内容
<p>外国語表現の能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や事実を英語で表現したり説明したりしようとしているか。標準的な発音で英語を話そうと努力しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチや英作文 ・授業中の発言や活動への取り組み
<p>外国語理解の能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を注意して聞いたり読んだりして、相手の考えや文章の内容を理解しようとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容理解の程度 ・質問に対する応答の正確さ ・要約文や感想文
<p>言語や文化についての知識・理解</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活で多く使われる表現を習得しているか。 ・英文の内容を十分理解し、知識を広げようと努力しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチやペアワークなどへの取り組み ・英作文[要約文]の内容